国際化サポート海外留学奨励金
オンラインプログラム報告書

下記のとおり，報告いたします。

研修名	エンデラン大学オンライン研修

オンラインプログラムを選択した理由、参加目的について記載してください。(100～200 字程度)

大学一年の夏休み中に英語に触れる機会を増やしたいと思いこのプログラムを選択した。現地に短期間留学すなどの選択肢もあったが、英語力を伸ばすというのが一番の目的であったためオンライン上での英会話をすることにした。

プログラムで学んだ内容およびご自身の学習成果について記載してください。(200～300 字程度)

4 時間の授業がチャッターボックスとアクセントトレーニングの２つの項目に分かれていた。チャッターボックスは授業が進むにつれてトピックが少しずつ難しくなっていったなと感じた。普段触れることのないトピックの語彙まで身につけることができたのでとても役に立った。先生の助けや、英語を喋ることに慣れたおかげで、初回と比べても後半の授業では自分の言いたいことがより表しやすくなったように思う。またリアルタイムで先生が発音を指摘してくれたのでスムーズな単語習得ができた。

オンラインプログラムに参加して感じたメリット・デメリットについて記載してください。(200～300 字程度)

オンライン英会話のメリットとして、現地に行くよりもはるかに安価で、リアルタイムの英会話を気軽に学ぶことができる点が大きいと感じた。対面より緊張せずに話せたこともよかった。一方で、オンライン特有の時差による会話のタイミングのずれや、音声トラブルが何度か生じ、授業の進行に影響する場面もあった。しかし、全体としては大きな支障はなく、十分学びを得ることができた。

オンライン授業への臨み方（時差・コミュニケーション）としてモチベーションアップ等に役立ったことを記載してください。(200～300 字程度)

オンライン授業では、毎回わからなかった単語や表現をその場でノートに書き留め、次の授業でその単語を使うことを目標にしていたため、語彙がより早く身に付き学習へのモチベーションにもつながったように思う。またオンライン上の会話でも、海外とリアルタイムでつながっていること自体が刺激になった。授業内でも先生がフィリピンの文化や生活について教えてくれたため、オンラインでありながらも留学のような雰囲気を味わえた。

今後の展望・目標について,プログラム参加前と後での変化も含め記載してください。(250～300 字程度)

プログラム参加前は夏休みの中盤だったため英語を話す機会が減っていたが、毎日英語に触れることで授業の頃の感覚を取り戻すことができた。またフォーマルな英語だけでなく、より自然な表現にも触れることができたため英語に対してより慣れることができたように思う。将来の進路が明確に決まっているわけではないが、英語を使い続けたいという気持ちは以前より強くなったように感じる。授業の中で先生の勉強に対する姿勢や考え方を聞く機会があり、大きな刺激を受けたことも今後の学習意欲につながった。今回の経験は自分にとってとてもいい機会だった。